

『隅田川の景観・歴史的橋梁の文化的価値を考える』会場アンケート投票結果



第1案 (投票結果: 1位 5票 / 2位 2票)

■マンセル値	下部アーチ部	05-40V	5R4/12
	高欄 手すり	05-40V	5R4/12
	照明柱	05-40V	5R4/12



第2案 (投票結果: 1位 4票 / 2位 12票)

■マンセル値	下部アーチ部	05-40X	5R4/14
	高欄 手すり	05-30T	5R3/10
	照明柱	05-40X	5R4/14



第3案 (投票結果: 1位 23票 / 2位 12票)

■マンセル値	下部アーチ部	07-30L	7.5R3/6
	高欄 手すり	07-30L	7.5R3/6
	照明柱	25-75A	5Y7.5/0.5



第4案 (投票結果: 1位 10票 / 2位 11票)

■マンセル値	下部アーチ部	69-50D	10B5/2
	高欄 手すり	69-50D	10B5/2
	照明柱	65-60B	5B6/1



第5案 (投票結果: 1位 8票 / 2位 24票)

■マンセル値	下部アーチ部	42-30H	2.5G3/4
	高欄 手すり	42-30H	2.5G3/4
	照明柱	45-20B	5G2/1



第6案 (投票結果: 1位 23票 / 2位 10票)

■マンセル値	下部アーチ部	42-30F	5G3/3
	高欄 手すり	45-60B	5G6/1
	照明柱	45-20B	5G2/1
	地覆	25-70A	5Y7/0.5

整理 番号	あなたは「吾妻橋」の色を塗り替える際、どの案がいいと思われましたか？		自由意見・コメント
	第一希望	第二希望	
			「隅田川の景観」についてご自由にお書きください。
1	3	5	照明のポールの色は目立たないほうが良い。橋の色は彩度を現状より低くすべき。
2	3	6	色も大事ですが、色が乗っている素材感、テクスチャも大事だと思います。
3	3	2	橋とポールとは色を変えた方がよい。下部は2が良い
4	3	5	地域性がありながら、将来でも落ち着くような色がいいと思います。景観づくりはまちづくりだと思うので、まちも含めた川の景観づくりを考えてほしいと思いました。100年後にも歴史性の感じられるまちづくりに期待
5	3	6	隅田川の橋梁は当時の技術者が、多くの種類の形式を作ったので同じような色の橋ばかりではなく、様々な色を使って欲しいとおもいました。
6	3	2	連続性を架橋当初から意識されていたことは新鮮な発見でした。
7	3	2	地域が大事だと思います。住民の意見も必要だが専門家と一緒に
8	3	6	全橋梁の復元色を確認しながら、全体としての(隅田川橋梁)コンセプトを明確にする。船で通っていくことを前提とする。
9	3	4	—
10	3	5	—
11	3	2	—
12	3	2	—
13	3	5	—
14	3	5	—
15	3	4	—
16	3	1	—
17	3	5	—
18	3	4	地域には赤系が定着していると思われる。だが、現在の色よりは、伝統色の渋い赤がいいと思う。塗り分けも必要と考える。
19	3	5	要素のひとつである「時間軸」を未来(これから)に据えたい。歴史的経緯を理解することも必要だが、橋梁自体にも寿命がある。いずれ更新の時期が来るはずなので、それにそう相応しい色(少し枯れた色、主張を抑えた色)が良いと思う。最後に出た意見が重要！専門家だけでなく地域住民の意見を聞くべきだ。
20	3	5	旭川の旭橋というアーチテラス橋は、近年のピンク色(コーラル色?)から当初の深緑色に戻し、非常に風景になじむ色になりました。しかし旭川の忠別川沿いは緑も多く、山も見え今も当初と風景大きく変わっていません。隅田川の場合は当初と非常に周囲の風景が変わっています。過去に戻すという選択肢を取る場合は他の橋もすべて戻すことを検討してからだと思います。いずれにせよ吾妻橋だけで最善の色を考えていくのではなく、9割なり11橋なりをトータルで検討する必要があると思います。
21	3	5	他の橋とのバランスを考慮してください。
22	3	5	今の色は、専門家の意見を参考にしていないのだから却下です。地域色から③. 素材感を生かすから
23	3	4	東京オリンピックをめぐりに8つの橋の明確なストーリーづけて塗り替えてほしい。※ストーリーづけは両区民の総意がほしい
24	2	3	—
25	2	3	—
26	2	3	ランドマークとして橋があって良いと思う。水上バスからの眺めも必要です。
27	2	3	大阪から来ましたが吾妻橋の赤に驚くとともに個性がって良いと思いました。来訪者からするととても分かりやすく、覚えやすくていいです。4~6案は普通の橋になってしまいます。
28	5	6	橋の構造を明確にすることが景観上重要である。地域性を考慮することも必要であるが台東区は浅草寺ばかりではない事も視点必要
29	5	6	今の赤は街にあわない。周囲のNIKKA等のCorporate color丸出しの看板を規制してほしい。
30	5	4	十人十色ですね。
31	5	4	—
32	5	2	—
33	5	4	複数の橋全体を見て計画すべきだと思う。周辺環境との調和が重要。橋の色だけが目立つ必要はない。
34	5	3	—
35	5	6	構造部材によって同色系で少し色を変えるべき
36	1	2	橋の色は時代、地域、市民の感覚、情勢によってきめられたのではと思います。歴史的に橋の色を探ることは良いと思いますが、それが後世につながることはいかなものかだと思います。景観は復元のためでなし。環境、地域等との関係だと思います。
37	1	2	—
38	1	3	他の橋の色を考えなければならない！独特の橋として考えるべきでない！隅田川全体として考えたい！
39	1	2	第一にホームレスの問題が川の景観に違和感を持つ一つの要素かと思われます。
40	1	2	—
41	4	3	石にあわせる案も欲しい
42	4	1	昭和11年と今では周囲の環境が全く違う。元の色を提示するのは良いことだが、それをもって今の色彩に設定するのはおかしい。プロダクトデザインの観点、今の景観に合わせて「赤」の設定をそのままするのは論外です。「赤」は浅草の地域他ではない。何を持って地域性というのか？たとえ赤が好きでも橋という構造物、景観に係るランドマークに赤を使うのは常識的に考えておかしいです。
43	4	6	橋を楽しむためにも川沿いの気持ちよく散策できるようにして欲しい

整理 番号	あなたは「吾妻橋」の色を塗り替える際、どの案がいいと思われましたか？		自由意見・コメント
	第一希望	第二希望	
			「隅田川の景観」についてご自由にお書きください。
44	4	5	落ち着いた江戸の友禅の色 ブルーグレーが良いと思う。尾登先生の長年の経験から色を入力してみるとマッチする。
45	4	5	吾妻橋は観光地の要素が大であり、地域性を主観なほうが良い。
46	4	5	橋の色は河の流れの中で決めれば良いと思います。朱にしる赤にしる浅草寺だけのいろではない。
47	4	6	仏教において「赤」は聖なる色と考えられています。田端にある赤紙仁王には、痛いところに日合い札を貼るという侵攻があり赤は炎につながり、清水のいみもあります。吾妻橋は浅草寺の賛同であれば、赤を使っても良いのですが、参道でなければ控えるべきだと思います。
48	4	6	地域性から導かれる色は時代により変わるのではないかとと思われる。個人としては構造差がわかりやすいライトグレーが良いと思った。
49	4	5	橋の色について地(ベース)の色と考えるかアクセントの色と考えるかで色が変わってくる。都市空間のベースの色として考えるべきで人間がアクセントになって映える色が橋の色をかんがえるべきだと思います。
50	4	5	基本的に色彩の先生方と同意見です。架橋当時の色彩を知る必要があるが、戻すことはないと考えます。なぜなら都市の？が戻っているからです。
51	なし	なし	チャコールグレーなど風格のある色を採用すべき。その中にアクセントカラーとしてカカを加えてもよい。都市の品格こそ目標にすべき。
52	なし	なし	昼と夜の見え方(見せ方)の異同をどう扱うか、スジの通った考え方をしてください。橋の幅が松崎茂の絵とは異なり、地覆が前に出て影をつくっている。照明ポールが低いのは終戦直前の金属供出したため
53	なし	なし	隅田川の景観を考えると 隣接する橋の色と合わせつつ部分的に地域性のライン色をいれるようにしてほしい ホワイト グレー +ライン 赤
54	ぼかしにする赤	濃いピンクのぼかし	現在の赤は雷門の赤ではなかったの？スカイツリーの粋と雅で紫色が駒形が粋で水色？ 何色でもかまいませんが、まわりとの調和と同じ色で種類？大変ちがってきますよネ 14の橋の中で一番人が集まる場所であり大変ですよね
55	X	6	彩度が高いのはX
56	6	無記	学術系の方だけで討論していて、地域の意見はどうなのでしょう。
57	6	3	高欄等とアーチは私も分けたほうが、軽快な印象になると思います。色相はわかりませんが、彩度を全体的に落として、橋の構造がもっと美しく見えるほうが良いと思います。ですので、赤でももっと彩度を落として欲しいです。暖色で2、感触で1以下が良いです。
58	6	5	夜になると橋の構造全体がライトアップされ、吾妻橋は橋下のアーチ部分を照らす。非常に景観として構造体が美観としての役割を担っていると感じました。夜の色彩も考慮していただきたいかった。
59	6	5	隅田川の周辺環境は以前に比べ良くなっていると思います。だからこそ、今後、隅田川そのものの水質向上が必要不可欠になると感じました。
60	6	3	橋一つだけの判断は難しい。全体の橋で考えるべきで答えにくい。
61	6	3	周囲も合わせ調整する必要と思う。
62	6	4	復元は復古ではなく、原点をリスペクトし、継承することでもあり、ロマンでもあるとおもう。
63	6	3	隅田川界限は写真撮影等もあって年間を通じて結構通っています(特に両国付近は江戸東京博物館へ行くことが多いのでそのついでに川をながめています。)。隅田川の整備もある程度進み、水害防止等の関係もある人工化は止むを得ないと思いますが、可能であれば自然の景観が楽しめる場所があってもいいような気がします。あと人権等の観点もあって難しいこととは思いますが、ホームレスのテント張りは撤去出来ればしてほしいと思います。
64	6	2	アーチの構造には視覚的な階層があると考えます。①橋桁→②橋脚→③アーチ→④補剛材・支材、この順に従って色の明彩度を変えるのがいいと思います。小松しげるが描いた絵はそれをいかした(エンジニアの考え)を活かしたものと思います。
65	6	3	—
66	6	5	—
67	6	2	アーチが目立つような色を変えたほうが良いと思う。緑色というのは台東区側は仲見世通りなどで緑が見られるし、隅田川ではアサヒビールのビルなどで黄色が見られるので、まとまりが良いと思うからである。
68	6	4	隅田川の全体を考えること
69	6	無記入	—
70	6	4	復元するなら6。
71	6	4	—
72	6	なし	—
73	6	5	東京都を代表するものの一つとして隅田川がある。その隅田川をこちょこちょ子供のぬり絵みたいにする色をつけた橋にする必要があるのかもしれないか？せっかくの隅田川というシンボルが分割されて子供のおもちゃ箱にならないか？セーヌ川なんか、何も橋の色分けなんかしてない。クルージングして川の存在が心に焼きつく。もっと大きな目で隅田川を一つに考えたら！
74	6	5	本来の色に復元すべき。赤系は景観と調和する色ではない。
75	6	5	—
76	6	5	—
77	6	5	歩道の拡張によって、陰影ができる。構造体を濃い目、上の手すりを濃く
78	6	5	隅田川橋梁のライトアップに関して 都市整備局 都市づくり政策部緑地景観課 谷内課長へ 屋形舟で夜 隅田川を巡る際、21:00に橋のライトアップが消灯してしまいます。観光客は隅田川観光を22:00迄楽しむので橋のライトアップを22:00迄延長してください！(ほとんどの方が暗い橋に興醒めています)